



2023.09.17 世界患者安全の日 徳島大学病院 Tokushima University Hospital

総合メディカルゾーン



徳島大学病院



徳島県庁



徳島県立中央病院



9月17日は 「世界患者安全の日」です



World Health
Organization



World
Patient Safety
Day 17 September 2021

「世界患者安全の日（以下、WPSD：World Patient Safety Day）」とは、「患者安全を促進すべく世界保健機関（以下、WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動を行うこと」を目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。患者安全を促進する事への人々の意識、関心を高め、国際的な理解を深めるとともに、各種媒体を用いて普及活動を推進しています。

2023年9月13日～19日
（夜間）オレンジのライト
アップを行います。



公益社団法人
徳島県看護協会

TOKUSHIMA NURSING ASSOCIATION



看護の心をみんなの心に



World
Patient Safety
Day 17 September

患者の声を 安全の向上に つなげよう。

全ての
看護職と共に!

9月17日は世界患者安全の日

主催



公益社団法人 日本看護協会

協賛



公益社団法人
日本助産師会
Japanese Midwives Association

Japan Association of Public Health Nurse Directors



全国保健師長会

JVNF Japan Visiting Nursing Foundation
公益財団法人 日本訪問看護財団

医療
過労
原告の会



一般社団法人
全国訪問看護事業協会
The National Association for Visiting Nurse Service



患者・家族と医療をつなぐ
NPO法人架け橋



9月17日は 世界患者安全の日です



◆世界患者安全の日(World Patient Safety Day)について

「患者安全を促進すべく世界保健機関（WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする事」を目的として、医療制度を利用する全ての人々のリスクを軽減するために2019年にWHO総会で制定されました。

【テーマ】 Engaging patients for patient safety（医療安全のための患者参画）

医療安全を高めていくために、行われる医療の選択・治療・チェック等に患者さんが主体的に参加することが望まれます。

【スローガン】 Elevate the voice of patients!（患者の声を上げよう！）

患者さんは声を上げ、医療側はそれを真摯に受け止める必要があります。

→これらは「患者アドボカシー」について言っていると考えられます

◆患者アドボカシーとは？

「患者の代弁者」、「患者相談窓口」という意味で用いられている言葉です

1. 患者さんの代弁者となる

患者さんの気持ちや意思をいち早く把握し、理解できない部分を患者さんに代わって医師に尋ねるなどの適切な配慮を行います

2. 患者さんの権利を守る

患者さんが自分で治療方針についての意思決定ができない場合、患者さんに負担のない方法を選択するため、ご家族や周囲の方と連携します

3. 適切に情報提供を行う

患者さんにご家族が求める情報を提供したり、意思決定をサポートします



◆徳島大学病院の取り組み

【安全管理部】

患者さんが医療を安全に安心して受けられるように、職員から報告される様々な問題を分析し、対応する事により大きな問題を未然に防ぐとともに、発生した医療に関する様々な問題への対応や再発防止に努めています。特定機能病院として取り組まなければならない高難度新規医療技術や未承認新規医薬品を用いた医療の審査および実施状況の管理、適切なインフォームドコンセント（説明と同意）の運用推進を行っています。

【患者支援センター】

患者さんにご家族の方の医療・保健・福祉に関わる総合相談窓口です。また、地域の関連医療機関等との連携窓口です。医療ソーシャルワーカー、看護師が、他職種と連携をとり、チームで対応いたします。

◆徳島大学病院安全管理部 Tel：088-631-3111（代表）

◆患者支援センター Tel：088-633-9107 FAX：0120-335979

8時30分～17時15分（相談受付は17時まで）（休診日を除く）

